

家庭科教育関係者各位

全国家庭科教育協会 会長 河野 公子

「家庭科におけるGIGAスクール構想でのICT活用に関する調査」へ協力をお願い

本協会では、家庭科教育の充実と担当教員の指導力向上のための事業として、研究大会、夏期及び春期研修会、機関誌発行に加えて、研究調査を行い、その結果を大会で発表するとともに報告書を刊行しております。

近年の研究調査としては、下記のテーマで実施し、報告書を刊行しました。

- ・令和2年度：緊急調査「コロナ禍での家庭科教育の現状」（家庭科教員対象）（令和2年10月 報告書刊行）
- ・令和3年度：家庭科教育の充実に関する調査～新学習指導要領全面实施とコロナ禍での課題～
（家庭科担当指導主事及び家庭科教員対象）（令和4年9月 報告書刊行）

文部科学省では、平成26～29年度には「教育のIT化に向けた環境整備4か年計画」が進められ、令和元年12月には、GIGAスクール構想が打ち出されました。GIGAスクール構想では、児童生徒1人当たり1台のパソコン・タブレットの導入と高速ネットワーク環境が整備され、令和3年3月末までに小中学生1人1台の教育用端末の整備がほぼ完了した状態となっています。さらに、文部科学省では、平成23年から毎年3月1日に、初等中等教育における教育の情報化の実態として、①全国の公立学校におけるICT環境の整備状況等、②全国の公立学校の授業を担当している全教員を対象とした教員のICT活用能力を把握して、調査結果を公表しております。最近の報告は、令和5年9月に「令和4年度学校における教育の情報化の実態に関する調査結果」〔速報値〕が公表されております。

以上のように、全国の公立学校レベルの「学校におけるICT環境の整備状況」と「教員のICT活用指導力」についての調査結果は公表されていますが、各教科におけるICT活用の状況等については、公表されている資料がありません。

そこで、今年度は、家庭科におけるICT活用に関する調査を実施することとしました。

また、ICTを活用した授業の事例などをご提供いただき、家庭科教育関係者の研鑽に役立てていただきたく、取組の実践事例を収集することも予定しております。（調査内容の概要：裏面）

今回の調査結果については、夏の研究大会での発表をはじめ、報告書にまとめて回答者の皆様にお送りするとともに、その結果を踏まえて、本協会の研修充実の方向性を探りたいと考えています。

つきましては、以上の趣旨をご理解いただき、会員でない方も本調査にご協力くださるようお願い申し上げます。

記

1) 方法：Googleフォームによる自記入式で行います。下記QRコードまたはURLからGoogleフォームへアクセスして回答をお願い致します。調査1の回答は1回限りでお願い致します。

*ZKKホームページ／研究調査 に調査用紙の掲載がありますので、紙の用紙での回答も可能です。

2) 回答の締め切りは 調査1、調査2とも、2024年1月末日です。（延期しました）

3) その他 ・本調査の結果は、研究の目的以外には使用しません。また、すべて統計的に処理しますので、学校及び個人が第三者に特定されることは決してありません。

【調査1】 <https://forms.gle/m6zLNKxz2QaS5iwf6>

【調査2】 <https://forms.gle/jCwAC4s6R1ydJPSL8>



令和5年度ZKK研究調査内容 概要

家庭科におけるGIGAスクール構想でのICT活用に関する調査（2023年10月）

【調査1】 家庭科におけるGIGAスクール構想でのICT活用に関する調査

- I 回答者の属性
- II 勤務校のICT環境について *複数校勤務の場合は、主たる勤務校についてご回答ください。
- III 学習者用端末について
- IV 家庭科におけるICT活用に関する研修について
- V 家庭科における授業実践や活用・指導の状況について
- VI 会員、未会員について

【調査2】 授業実践の事例提供 *1事例ごとに回答する。

題材名 対象学年 授業形態 教室環境

機器構成（使用機器）

授業支援ソフトの使用の有無

ICTを活用した授業の効果やメリットについて（自由記述）

ICT活用に関する課題など（自由記述）

会員、未会員について

その他

<本調査に関する問い合わせ先>

全国家庭科教育協会 研究調査担当 川村めぐみ
事務局長 浅井 直美

〒151-0053

東京都渋谷区代々木3-20-6 家庭クラブ会館2階

Tel : 03-3370-4042 FAX : 03-3370-4070

E-mail : zenkokukateika-zkk@zenkokukateika-zkk.org